

チケットは、お金儲けの 道具ではありません。

アーティストとファンを結ぶ架け橋です。

全ての音楽ファンに適正な料金で安心してコンサートを楽しんでもらいたい。
そのために、私たちはチケットを投機の対象とする悪質な高額転売への対策を続けています。

公式チケットトレードリセール

チケットレ

<https://tiketore.com/>

2017.6.1 START!

私たちは、コンサートのチケットを買い占めて不当な高値で転売する業者や個人が横行する現状に、強い危機感を抱いています。
中にはインターネットの予約システム上で大量のアカウントを取得したり、短時間に多数のアクセスを可能にするプログラム(BOT)を用いたりすることで、
一ヶ月に数千万円以上の利益をあげる組織も存在しています。

その一方で、イベントを楽しみたい本来のファンが適正な価格でチケットを手に入れる機会が失われています。

私たちはこうした状況を放置することなく、悪質な高額転売への対策を行っています。

昨年8月には、賛同するアーティストやフェス・イベントと連名で「音楽の未来を奪う高額転売に反対します」という共同声明を出しました。

以降、この問題は音楽業界のみならず、広く社会問題として大きな反響を呼んでいます。

昨年から今年にかけて、転売目的でチケットを大量に購入していた個人が古物営業法違反(無許可営業)や東京都迷惑行為防止条例違反(ダフ屋行為)の疑いで逮捕されたことも報じられました。

私たちも、イベントでの本人確認の徹底やスマートフォンによる電子チケットの活用など、さまざまな対策を講じてきました。

そして6月1日、エンタテインメント業界初の公式チケットトレードリセール「チケットレ」が始動します。

「チケットレ」は、やむを得ない事情でイベントに行けなくなってしまったファンが、購入済みのチケットを定価で譲ることができるサービスです。

不当な高額転売が横行したり犯罪行為の温床となることのない、ファン同士がトレードする公式な場を作ることで、

誰もがトラブルなく安心してライブを楽しむことのできるツールとなることを目指します。

「チケットレ」は、主催者公式のトレードのため、個人認証などの入場制限のあるコンサートにも対応しています。

今回のサービス開始時点では、発券済みの紙チケットに限定して取り扱いを開始しますが、

運営体制が整い次第、発券前チケットや電子チケットなどに対象範囲を拡大していくことも検討しています。

もちろん、これだけで高額転売問題が解決するわけではありません。

今後も、簡便で高精度な個人認証技術の導入、不正な大量購入を抑制する次世代のチケット販売システムの導入など、さらなる対策を行っていきます。

また、ネット上のダフ屋行為を取り締まる法整備を目指し、ライブ・エンタテインメント議員連盟の協力を得ながら、関係機関への働きかけなどを進めていきます。

コンサートチケットは投機の対象ではありません。チケットはファンとアーティストとの架け橋であってほしいと私たちは考えています。

すべての音楽ファンに適正な料金で安心してコンサートを楽しんでもらうために、私たちは音楽の未来を奪う悪質な高額転売に反対し、取り組みを続けていきます。



ライブ・エンタテインメント議員連盟との討議の様様

私たちは音楽の未来を奪うチケットの高額転売に反対します

www.tenbai-no.jp